

第 7 1 回全国植樹祭について

1 全国植樹祭の概要

- (1) 目 的 国民の森林に対する愛情を培うこと
- (2) 主 催 (公社)国土緑化推進機構、都道府県
- (3) 時 期 春季(4月～6月)
- (4) 式典参加者 衆議院議長(大会会長)、国務大臣、知事、県議会議長、県選出国會議員、
県議會議員、県招待者等
- (5) 主要行事 天皇皇后両陛下が御臨席の際に行われる「お手植え・お手播き」、県内外の招待者による植樹、国土緑化運動ポスターコンクール等の表彰、大会宣言等
- (6) 本県の開催状況 1971年(昭和46年)4月 第22回全国植樹祭(大田市三瓶山北の原)

2 第 7 1 回全国植樹祭

- (1) 開催理念 植樹、育樹、収穫利用、再植樹を同じ会場(三瓶山北の原)で実施することにより、「緑の循環」を実現するとともに、県民参加の森づくりを拡大する契機とします。
- (2) 開催日 令和2年5月31日(日)
- (3) 式典会場 三瓶山北の原(大田市)
- (4) サライト会場 松江市、浜田市、隠岐の島町
- (5) 開催規模 6,000人程度(招待者4,000人)
- (6) 大会テーマ 木でつなごう 人と森との 縁(えにし)の輪
- (7) イメージソング 「HOME」浜田真理子さん制作(4/29 1年前記念イベントで初披露)

3 式典進行プログラム(予定)

時間	区分	プログラム	進行内容
5:00～7:30	集合時間		※参加地域により時間を設定
7:30～8:30	記念植樹		※午前か午後のいずれかに該当
10:00～10:50	プロローグ	歓迎演出	学ぶ ～森話のはじまりを学ぶ～
11:00～12:00	式典	天皇皇后両陛下 御到着	
		開会の言葉	国土緑化推進機構副理事長
		三旗掲揚・国歌斉唱	
		主催者挨拶	大会会長(参議院議長)、島根県知事
		表彰	緑化功労者などへの感謝の表彰
		苗木の贈呈	みどりの少年団から 農林水産大臣、環境大臣に苗木贈呈
		天皇皇后両陛下の お手植え・お手播き・御収穫	【お手植え樹種】 天皇陛下：スギ、コウヤマキ 皇后陛下：ヤマザクラ、シャクナゲ

			【お手播き樹種】 天皇陛下：クロマツ、エノキ 皇后陛下：アカマツ、クルミ 【御収穫樹種】 第22回全国植樹祭お手植えのクロマツ
		代表者記念植樹	県内外特別招待者
		大会テーマの表現	誓う ～新たな森話を誓う～
		大会宣言	国土緑化推進機構理事長
		リレーセレモニー	次期開催県への引継ぎ
		閉式のことば	島根県議会議長
		天皇皇后両陛下 御退席	
12:30～13:00	エピローグ	エピローグ演出	誓う ～緑のご縁を結ぶ～
13:30～16:00	記念植樹	※午前か午後のいずれかに該当	
15:00～19:00	解散時間	※記念植樹時間により設定	

4 記念事業・関連事業一覧

事業名	内 容
① 全国植樹祭プレイベント	全国植樹祭の開催1年前の時期に、大会の周知、開催機運の醸成を図る。 時期：平成31年4月29日（月） 場所：ふるさと森林公園（松江市宍道町） 内容：ステージイベント、記念植樹、森づくり活動のPR等
② カウントダウンイベント	全国植樹祭の開催に向けて、開催機運を盛り上げるため、開催日までのカウントダウンイベントを実施する予定です。 ・11/13 カウントダウンボード除幕（県庁） ・11/17 200日前記念イベント（大田市） ・2月頃 記念講演、記念イベント（松江市内を予定）
③ 緑化関連イベント	県内各地で実施されるイベントと連携して啓発や情報発信等を行う。 時期：平成31年4月～ 場所：県内各地域 内容：植樹、ブース出展、観察会等
④ 全国植樹祭シンボル「木製地球儀」リレー展示	開催機運を醸成するため、「木製地球儀」をリレー展示する。 時期：令和元年7月8日～ 場所：松江市、出雲市、大田市、浜田市、飯南町、隠岐の島町 内容：木製地球儀の展示
⑤ 苗木のスクールステイ	森林や身近な緑への関心を高めるため、小中高等学校の協力により、全国植樹祭等で使用する苗木の育成を行う。 時期：平成29年10月～